

台風第18号への事前の備えについて
知事メッセージ（8月21日）

台風第18号は、8月25日頃から大東島地方に接近する見込みで、その後の進路等によっては、沖縄本島地方に接近する可能性があります。

県民の皆さま、沖縄にいられている皆さまには、適宜、最新の気象情報を確認していただくとともに、次の点に気をつけていただき、台風への事前の備え、対策をお願いします。

1. 屋外での作業は台風が接近する前、早めに実施してください

今年度これまでに沖縄に接近した台風の影響により、風に煽られての転倒等による負傷者が40人以上発生しております。風が強くなる前、大雨が降る前に、側溝や排水溝の掃除、風に飛ばされそうな物の建物の中への移動や固定、雨戸や板での窓の補強、窓ガラスに飛散防止フィルムを貼るなど事前の備えをお願いします。風雨が強まっている中での屋外での作業は危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 停電、断水への「事前準備」をお願いします

断水や停電の発生に備え、飲料水や食料の確保、懐中電灯・ラジオ・乾電池・携帯トイレの準備、携帯電話やモバイルバッテリーの充電、浴槽に水をためておくなど、事前の準備、対策に努めてください。

3. 事前に避難場所や避難経路などの確認をしてください

事前に、市町村が作成している「ハザードマップ」をご確認いただき、避難場所や避難経路、浸水・土砂災害の危険性が高い場所の確認をしてください。

4. 海上や海岸付近での活動にご注意ください

海上や海岸付近での活動、マリンスポーツを予定されている方は、台風の接近前であっても、台風の影響により、うねりや高波などの危険が生じ、命に関わる重大な事態となる恐れがありますので、最新の気象情報等を確認のうえ、ご自身の安全を第一に慎重に行動してください。

5. 観光などで滞在されている皆さまへお願いします

観光などで沖縄に滞在されている方は、航空便の変更やホテルの延泊などについては、旅行会社やホテルスタッフ等へご相談ください。

沖縄県では、市町村や関係機関と連携し、県民の皆さま、沖縄にいられている皆さまの安全確保に全力で取り組んでまいります。

令和8年8月21日
沖縄県知事 玉城 デニー